

静岡県放射線技師西部地区会広報誌 Vol.73 2015.7

# SEIBU TIPS

浜松市中区住吉 2 丁目 35-8 TEL053-475-1226 代表 片山 善博

## 平成 26 年度 第 3 回西部地区勉強会

日時 : 平成 27 年 3 月 7 日 (土) 14:00 ~ 16:30

場所 : 浜松商工会議所 10 階会議室 B + C

浜松市東伊場 2-7-1 TEL 053-452-1111

講演 『*H. pylori* 除菌におけるラベキュア・ラベファインの役割』

14:00 ~ 14:15

エーザイ株式会社 静岡統括部  
戸村 義隆 先生

第 3 回 放射線セミナー

講演 『 役立つ救急医療における読影の補助 』

14:15 ~ 15:15

りんくう総合医療センター 放射線技術科  
坂下 恵治 先生

第 2 回 胃がん検診 X 線従事者講習会

講演 『 ピロリ菌時代の胃がん検診のあり方 』

15:30 ~ 16:30

あさのクリニック  
院長 浅野 道雄 先生

\* 胃がん検診専門技師資格取得および更新のための講習会参加証を発行いたします

共催 静岡県放射線技師西部地区会  
(公社) 静岡県放射線技師会  
エーザイ株式会社

## あさのクリニック 浅野道雄先生による講演抄録 『ピロリ菌時代の胃がんと検診のあり方』

胃 X 線造影検査は、胃がん死亡減少のために、これまで大きな役割を担ってきたが、ピロリ菌と胃がんとの関連や ABC 検診の意義・限界が広く知られるようになり、胃がん検診の在り方が若干変わろうとしている。内視鏡医の立場からすれば、「胃がん撲滅」「胃がん死亡ゼロ」のためには、内視鏡で胃炎を診断し、ピロリ菌を除菌して胃癌発生を予防することと、早期胃がんを発見して早期治療に導くことが重要であることは言うまでもない。しかし、実際には、内視鏡検査の供給体制は不十分であり、内視鏡検査を敬遠するひとも多く、実際に胃カメラをうける人はごく一部にすぎないのが現状である。また、地域住民を対象とした対策型検診は、保険診療や人間ドックなどの任意型検診とは本質的に異なり、胃がん検診の在り方は、グローバルな視点から見る必要がある。

今回の講演では、まずピロリ菌に関する基本的な情報を解説する。次に、特に ABC 検診と内視鏡検査についての理解を深めていただく。そして、X 線造影検査を含めた現在の胃がん検診に対する各界の見解や対立について概観し、ピロリ菌時代において、胃 X 線造影検査がそうあるべきかについて、専門医の見解を紹介する。そして、改めて、「胃がん撲滅」「胃がん死亡ゼロ」のために我々が何をすべきかについて提言したい。

### 【勉強会の様子】



# 平成 27 年度 第 1 回西部地区会勉強会

日時 平成 27 年 6 月 6 日 (土) 14:00～16:30  
場所 浜松商工会議所 10 階会議室 B+C  
浜松市中区東伊場 2-7-1 TEL 053-452-1111

## 第 1 回 地区会勉強会

講演『MRI 造影剤 ガトビスタ静注 1.0M 製品説明』

14:00～14:15

バイエル薬品 (株) R&I 事業部 東海営業所  
高橋 秀剛 先生

## 第 1 回 放射線セミナー

講演『認定・専門資格等取得について～血管撮影・IVR 専門診療放射線技師の役割を中心に～』

14:15～15:15

昭和大学大学院 保健医療学研究科 診療放射線領域  
教授 加藤 京一 先生

## 第 2 回 地区会勉強会

講演『必ず知っておきたい胸部単純写真読影のポイント』

15:30～16:30

国立病院機構 三重中央医療センター 放射線科  
医長 奥田 康之 先生

共催 静岡県放射線技師西部地区会  
(社) 静岡県放射線技師会  
バイエル薬品 (株)

昭和大学大学院保健医療学研究 加藤京一先生による講演抄録

認定・専門資格等取得について

～血管撮影・IVR 専門診療放射線技師の役割を中心に～

現在、多くの認定、専門資格が存在し、そしてそれを世の中に送り出す会や機構があることは周知のとおりである。

今回は、その中で血管撮影・IVR 専門診療放射線技師について、その専門認定技師の役割を中心に、なぜその資格を取得するのか、こういった取り組みが求められているのか、皆さんと一緒に考えてみたい。

日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構

定款第4条

「本機構は、血管撮影とインターベンションに携わる専門の診療放射線技師の認定を行うことにより、診療放射線技師の専門的な知識と技術を高めて、最新の医療技術に対応した顕微鏡撮影およびインターベンションの支援体制を確立することを図るとともに、放射線機器の安全管理と放射線防護の最適化に努め、国民の健康に寄与することを目的としています。」

カクテルサポート (cocktail support) とは

診療放射線技師の役割は、患者を中心にした医療スタッフの一員として、Technical Support と Emotional Support という大きな2つを担っているといえよう。臨床においては、これらどちらか一方を怠っても、ほんとうの医療を実現することは難しい。まさしくカクテルの様に2つをうまく混ぜ合わせ援助していかなければならない。

テクニカルサポート

- 1) X線装置、周辺機器の操作
- 2) X線装置、周辺機器の保守管理
- 3) 血管撮影技術の提供
- 4) 最大情報量を持った画像の提供
- 5) 画像の作成、画質管理
- 6) 画像の解析、計測
- 7) 安全対策
- 8) 被曝管理

エモーショナルサポート

- 1) 患者心理の理解
- 2) 情動指数の向上

「全ては患者の安心 (safe)、安全 (safety)、そして笑顔 (smile) のために」  
である。  
医療に求められる高い志を持ったプロフェッショナルな技師を目指す専門技師の誕生と益々の奮励努力と発展を望む。

【勉強会の様子】



## 平成27年度 西部地区会 夏のレクリエーション

### 「浜名湖遊覧船&ランチバイキング」のご案内

1. 日時 平成27年8月9日（日） 集合時間：10時00分（時間厳守）
2. プラン 浜名湖遊覧船フラワーパーク港（10:25発）⇒瀬戸港（10:55着）⇒  
バス送迎⇒リステル浜名湖ランチバイキング（11:30～12:30）⇒  
バス送迎⇒瀬戸港（12:50発）⇒フラワーパーク港（13:20着）
3. 集合場所 「浜名湖遊覧船フラワーパーク港」
4. 参加資格 西部地区会会員と会員のご家族（配偶者・子）
5. 会費 大人2,000円 小人500円（小学生） 乳幼児無料（小学生未満）

※少雨決行ですが、台風等の影響により遊覧船が欠航となる場合がございます。  
遊覧船が欠航となった場合はランチバイキングも中止といたします。

6. 申込方法 別添付の申込用紙に、施設名・会員氏名・連絡先・参加人数（お子様につきましては、

年齢を明記）を記入のうえ、下記申込先までお申込ください。FAX・メールでの参加申込も受付けております。

7. 申込先 聖隷三方原病院 画像診断部 外崎 好洋（とのさき よしひろ）

TEL：（代表）053-436-1251（内線3343）

FAX：053-439-1364 Mail：ytonosaki@sis.seirei.or.jp

8. 申込締切日 平成27年7月10日（金）

※ご質問、ご不明な点等ございましたら、各レクリエーション委員までお気軽にお問い合わせください。

# 会員の動向



## 新規入会

氏名	施設名
山崎 友希	聖隷浜松病院
長谷川 晋也	聖隷浜松病院
信岡 亮太	聖隷浜松病院
山口 友花里	聖隷浜松病院
赤石 聡美	聖隷浜松病院
亀垣 卓弥	聖隷浜松病院
鈴木 恵理	遠州病院
堀田 大輝	浜松医科大学医学部附属病院
東田 真吾	浜松医科大学医学部附属病院
横山 陽平	浜松医科大学医学部附属病院
見上 浩也	浜松医科大学医学部附属病院
前田 貴美子	浜松医科大学医学部附属病院
石賀 慎基	浜松医科大学医学部附属病院
市川 琢磨	新都市病院
中島 祐子	十全記念病院
今村 佐和子	十全記念病院
古橋 和也	十全記念病院
吉田 逸郎	浜松医科大学医学部附属病院
木下 俊	菊川市立総合病院
小嶋 秀樹	市立湖西病院
三浦 正稔	磐田市立総合病院
永井 佳奈枝	磐田市立総合病院
竹田 源	磐田市立総合病院
増谷 優紀	磐田市立総合病院



### 施設移動

氏名	異動前	異動後
松本 龍典	聖隷予防検診センター	聖隷浜松病院
鈴木 恵	聖隷浜松病院	聖隷健康診断センター
中野 仁	浜松市リハビリテーション病院	聖隷三方原病院
鈴木 康太	聖隷三方原病院	浜松市リハビリテーション病院
高林 秀和	聖隷健康診断センター	聖隷予防検診センター
荒木 重雄	中東遠総合医療センター	たく整形外科医院
清水 正義	笠南医療センター	掛川医療センター
久米 優子	遠州病院	静岡県予防医学協会 西部検査所
中田 進吾	協立十全病院	新都市病院
堀 千晶	協立十全病院	新都市病院
板倉 直矢	新都市病院	磐田市立総合病院



### 退会

氏名	施設名
永田 剛	市立御前崎総合病院
小嶋 亨	聖隷浜松病院
秋山 梨沙	聖隷三方原病院
鈴木 千晶	聖隷三方原病院
岩田 裕太	浜松医科大学医学部附属病院
松山 春子	浜松医療センター
佐々木 浩二	磐田市立総合病院
富田 雄平	磐田市立総合病院
鈴木 聖人	磐田市立総合病院

平成27年7月現在